

地球温暖化対策講座

(長岡市 令和5年度)

- 地球温暖化への基本的な知識と関心を醸成し、家庭で地球温暖化対策に取り組んでもらうため、長岡市内の小学校4～6年生及びその保護者を対象に希望校を募集しました。講師は、長岡市の平澤推進員と三井田推進員等が担当。令和5年度は12校の申込校に地球温暖化のメカニズムや対策等を学ぶ座学のほか、間伐材を活用した「マイ箸づくり」や日常生活でのエネルギーの無駄づかいを考える体験講座「家庭内のエコを探そう」を併せて行いました。子どもたちは楽しみながら学び、地球温暖化防止のために何ができるのか考える機会となりました。



講座の様子

簡単な取組が省エネに繋がることを学びました。



親子でマイ箸づくりに挑戦

間伐材をヤスリで磨き、オリジナルの一膳を作りました

第31回長岡市花いっぱいフェア2023

(長岡市 令和5年度)

- 緑化に対する関心をさらに高め、花いっぱいのまちづくりを目指すことを目的に毎年開催される「長岡市花いっぱいフェア」に出展し、間伐材を使ったマイ箸づくりを行いました。5月27日(土)、28日(日)の両日で210名の方から当ブースに参加いただきました。



ブースの様子

COOL CHOICE賛同書や間伐材の啓発チラシを配布しました。



箸づくりの様子

親子で楽しみながら間伐材について学びました。

長岡市トキと自然の学習館 生き物探検隊 (長岡市 令和5年度)

- 自然環境の大切さを学習し、環境保全について考える場を提供するため、9月24日(土)に「生き物探検隊」を開催しました。当日は5組10名の小学生及び保護者にご参加いただき、トキのエサと水辺の生き物に関する講座の実施と、水辺の生き物採集と観察を行いました。



講座の様子

トキの1日に必要なエサの量などを学びました。



生き物採集の様子

エビやカニなどトキのエサとなる生き物がたくさんいました。

SDGs環境啓発・教育事業

(長岡市 令和5年度)

- 市内小学校に通う児童とその保護者を対象に、当市の豊かな自然を肌で感じ、自然体験や工作体験を通じてSDGsの理解を深める「SDGs環境啓発事業」を実施しました(全2回)。
本事業はSDGsに関連した体験活動や、地域団体と交流を通じてSDGsを自分ごととして捉え、その

目標達成に向けて学習することをテーマとしています。また、市内小学校4年生～6年生を対象に、環境保全やSDGsに対する意識を醸成するため、学校へ出張し、SDGs教育講座を実施しました（全5校）。日常生活での環境保全などの意識向上、行動へつなげ、地球温暖化を防止するために家庭でできる取り組みについて学習しました。



教育講座の様子

すごろくを通して自分にもできるSDGsの取組みについて学びました。



環境啓発イベントの様子

里山や田んぼの生き物から生物多様性について学びました。

トキと自然の学習館 冬の鳥調査隊

（長岡市 令和5年度）

- 冬の厳しい環境の中、鳥はどのようにして暮らしているのか観察、学習を通し、次世代を担う子ども達に環境保全に取り組む機会を創出することで、環境問題に対する意識の醸成を図りました。

観察中にも、北へ向う300羽以上のカモの群れが確認でき、参加者は歓声をあげていました。



講座の様子

冬のトキの暮らしについて学びました。



冬鳥の観察

寺泊水族博物館の屋外広場から野鳥の観察を行いました